

奥会津博物館 南郷館

南会津町界字川久保552 TEL0241-73-2829

- 開館時間 午前10時00分～午後4時00分
- 開館期間 4月下旬から11月下旬
- 定休日 火曜日(祝日の場合は翌日休館)
12月28日～翌年1月4日まで

〈問合せ先〉

南会津町教育委員会分室 TEL0241-76-7719

奥会津博物館 伊南館

南会津町青柳字久川23

- 開館時間 午前10時00分～午後4時00分
- 開館期間 4月下旬から10月下旬
- 定休日 月・火・水・木曜日
12月28日～翌年1月4日まで

〈問合せ先〉

南会津町教育委員会分室 TEL0241-76-7719

奥会津博物館 館岩館

南会津町松戸原55番地

- 開館時間 午前9時00分～午後4時00分
- 開館期間 通年営業
- 休館日 土・日・祝日
12月28日～翌年1月4日まで
- 入館料 無料

〈問合せ先〉

南会津町振興公社 館岩支局 TEL0241-64-5611



奥会津博物館

南郷館 / 伊南館 / 館岩館

共通パンフレット



旧山内家住宅(県指定有形文化財)

この山内家住宅は南会津町鶴巣にあって山内一氏の居宅であった。宝暦3年(1753年)代の建築であると伝えられている。当時鶴巣村の名主をつとめていた上流農家であり、御蔵入田島代官巡視のときの宿泊所にあてられた。

南郷館

奥会津博物館南郷館の概要について

南郷館には、約4000点の収蔵資料があり、県指定重要有形民俗文化財である「伊南川の漁労用具」「奥会津の麻おり用具と麻製品」「奥会津の屋根葺用具と火伏せの呪具」「南郷の歌舞伎関連資料」など貴重な民俗資料が展示されています。

また、江戸時代中期に建築された県指定有形文化財「旧山内家住宅」や町指定有形文化財「旧斉藤家住宅」が移築復元され展示されています。



伊南川の漁労用具
(県指定民俗文化財)

伊南川流域で明治時代から大正時代に使用されていた四つ手網やヤス、ドウなどの漁労用具

歌舞伎衣装(県指定民俗文化財)

昭和20年代まで盛んに行われていた歌舞伎の衣装



麻織用具と麻製品
(県指定民俗文化財)

江戸時代以前から行われてきた麻織の用具と麻製品250点を保管・展示



河原田治部信盛、
使用の籠(かご)



堂平遺跡の土器

伊南館

奥会津博物館伊南館の概要について

伊南館には、縄文時代後期の土器や戦国時代に伊達正宗を迎え撃つために河原田盛次氏が築城した久川城跡の資料や河原田家由来の甲冑、籠など、貴重な資料や、江戸時代から大正時代まで使用されてきた麻織用具が解説とともに保管・展示されています。

機織用具

伊南郷は戦国期から「伊南細美」と称される良質な麻が栽培された麻の生産地でした。



戦国時代に使用されていた着物や甲冑



前沢曲家集落

平成23年6月に国の重要伝統的建造物群地区に選定されました。(奥会津博物館館岩館から車で5分)

館岩館

奥会津博物館館岩館の概要について

館岩館には、古くからこの地域で使用されてきた林業や狩猟、畑焼きの民具を収蔵し解説や写真とともに展示している他、尾瀬国立公園の特別保護地区に指定されている田代山についても解説を含め展示公開しています。

鍬(クワ)や鉋(なた)・
カノヤキ(畑焼き)に
使用していた民具



ミノ(雨具)
カンジキ(雪の上を歩くための民具)

生活で使用されていた民具



尾瀬国立公園
田代山について解説

